



もって身近に山武の花を

Ⅱ色々あります・山武の花Ⅱ

山武地域での花きの生産は多種多様。大きく分けると観葉植物・鉢花・切り花・植木類になります。そこで山武地域での花生産の状況を紹介します。

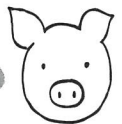
観葉植物生産

千葉県における観葉植物発祥の地で、昭和40年代から生産が始まりました。栽培品目は、ゴールドクレスト・アナナス類・シダ類・ベンジャミン・デュランタ・ミニ観葉等です。ゴールドクレストに代表されるコニファー類生産の伸びが特徴といえます。

鉢花生産
昭和48年に生産が始まり、シクラメンを中心にプリムラ類・エラチオールペゴニア(リーガー

普及センター

だより



スベゴニア)・カーネーション等が生産されています。夏期の一時期を除き年間を通して出荷が行われています。

花壇苗生産

近年のガーデニングブームの波に乗って、生産量、生産者ともに増えています。パンジー・ハボタン・サルビア・マリーゴールド等が年間通して栽培されています。

洋ラン生産

カトレア・ミニカトレア・胡蝶ラン等が栽培されています。

切り花生産

平成4年から北総台地地域で、スイカに変わり栽培が始まった、新しい産地です。全国一位のシェアを誇るサンダーソニアをはじめオリエントユリ・キンギョソウ等が栽培されています。

植木生産

千葉県下の三大産地のひとつ

して、東金市を中心にマキ・キヤラ等の造形木の伝統産地です。近年、鉢植木栽培を取り入れ、コニファー類・ヤツデ等が生産されています。

見つけられます…あなた好みの花

「フラワーフェスタ inさんぶ'99」が、12月17日(金)18日(土)の両日、東金市で開催されます。このフェスタは、山武地域の花き生産を消費者のみならずにもっと知ってもらおうと、平成8年より始まったもので、今年で4回目を迎えます。

フェスタでは、40種130点の花たちが会場をうめつくし、優劣を競い合います。また、生産者グループによる会場内の装飾・展示が行われる他、来場者へのプレゼントがあります。

※問い合わせは、山武農業改良普及センター(0475-541022)へ。

★フラワーフェスタ
inさんぶ'99

と き 12月17日(金)、18日(土)

場 所 東金商工会館(東金市役所隣)

問合せ 山武支庁産業課
(☎0475-54-0226)

文芸

俳句

海原や沖へとけ込む秋の空

小林 順子

しらじらと昼の月あり秋の空

小林 順子

故郷や母に手向けし花桔梗

福田 幸子

浜の子の振る手の沖や秋の空

福田 幸子

秋の空映る嬰兒の瞳かな

今関 茂生

さみしさに又櫓くべる焚火かな

今関 茂生

秋の浜児等の姿も見えぬかな

若梅あやめ

虫の音やペンをはさんで書をたたむ

玉虫たけし

命尊し未だ見ゆるかな秋の空

戸村 静華

淵口出ればそこより秋の空

山口 一秋

信玄のかくれ湯の里山桔梗

山口 一秋

短歌

小学校の運動会に老い吾等一年生と玉入れをしぬ

秋葉 とく

焼肉屋の庭に干さるる唐辛子日に光りつつ匂ひ放ちぬ

秋葉 悦子

鈴虫が声を限りに鳴きたつる二日残して曆も九月

八角 三枝

かずかずの人の力を頂きて歌集なりたりおろそかならず

吉岡 信子

つぎつぎに白き葉裏をひるがへし蓮田を渡る風道の見ゆ

西山満里子

幼き日子等がもぎたる温州みかん今年の暑さは青葉を散らす

掛川 友代

秋分の日なれど里に日の丸を掲げる家のなんと少なし

押尾 輝子

甥・姉と相次ぎ逝きし生家なり二人の遺影並ぶ新盆

池田 春江

朝朝の吾を楽しみます朝顔は友蒔きくれし二つぶの種

石井 ユク

川岸に七十年越す古い桜哀れ今年も青葉しげらす

土屋 栗水

花とぼし真夏となりてけふ夫にレモンの香のするハーブ供へり

向後 房

小さき虫捕ふ蜻蛉のさまも見ゆ歯の治療受くと座る椅子より

選者 斎藤つね子

